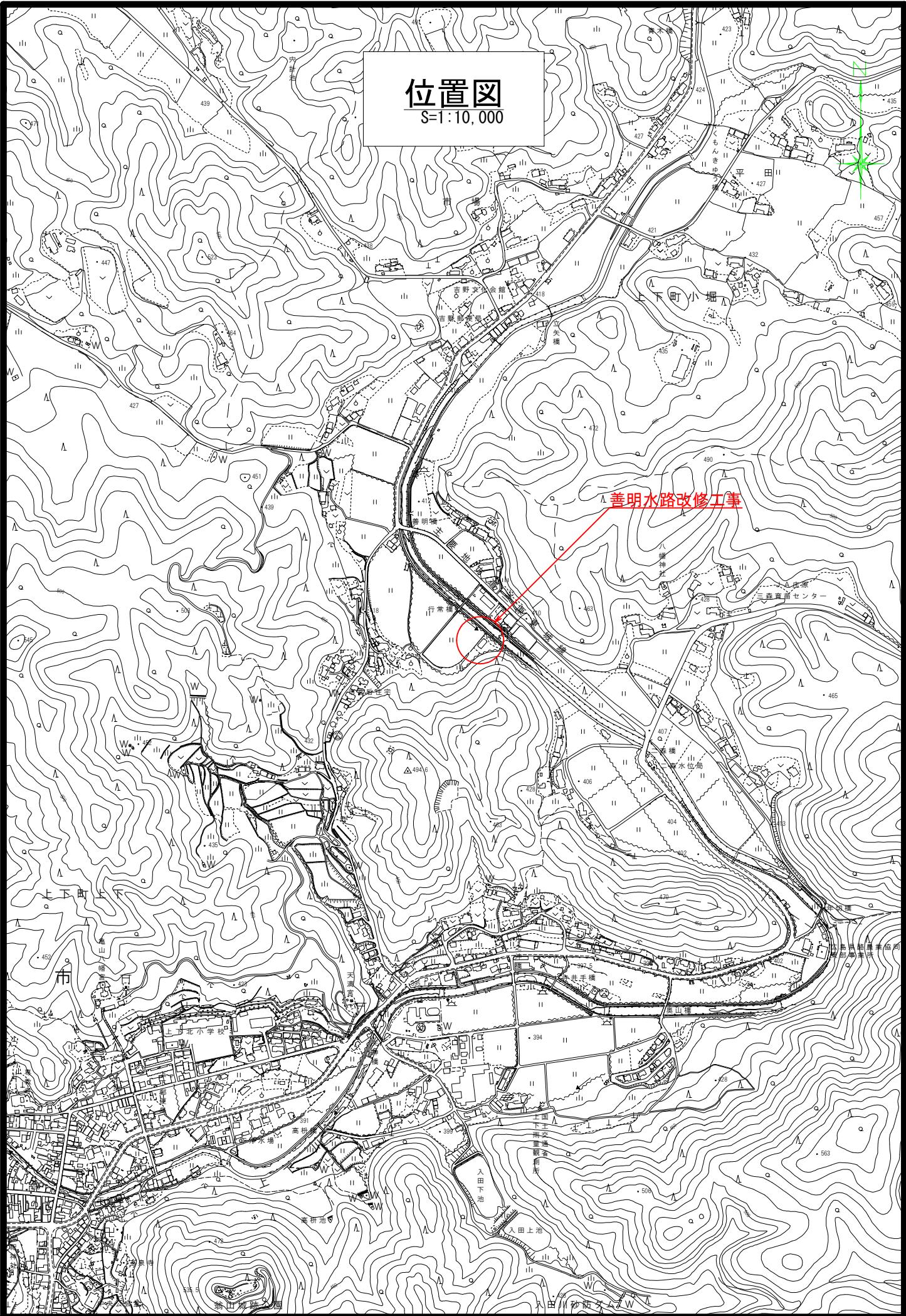


位置図

S=1:10,000

善明水路改修工事



〔建設工事/最低制限価格〕

入札条件及び注意事項

1 入札方式

電子入札システム（以下「システム」という。）を使用して入札を行うこと。（事務取扱は、府中市電子入札実施要領（以下「要領」という。）による。）

ただし、要領第4条第2項の規定に該当する場合は、同条項の定めに従い承認を得て、書面による入札を行うことができる。

2 入札保証金

免除する。

3 契約保証金

(1) 契約の保証を必要とする場合

契約保証金の額は、請負代金額の10分の1以上（低価格入札による請負契約の場合は請負代金額の10分の3以上）の額を契約時に納付すること。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は、履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

(2) 契約の保証を必要としない場合

契約者が過去2年間に市、国又は他の地方公共団体と種類及び規模を同じくする契約を2回以上にわたって誠実に履行した実績を有する者であり、かつ、当該契約を履行しないこととなるおそれがないと認める場合は、予定価格が300万円未満の工事について免除する。

4 入札書の提出方法

(1) 指定した入札書受付期間に電子入札システムを使用して3桁のくじ番号を記載した入札書を提出すること。

要領で定める手続により書面参加に変更した者は、指定した入札書受付期間に代表者印（届出済代理人の場合は受任者印）を押印し、3桁のくじ番号を記載（くじ番号の記載のない場合は「001」と記載されたものとする。）した入札書を、次の事項を記載した封筒に封入して監理課へ持参のうえ提出すること。

- ① 提出者の商号又は名称
- ② 入札書が在中している旨
- ③ 当該入札等に係る建設工事等の名称及び開札日

5 工事費内訳書

(1) 原則として、すべての競争入札において入札時に工事費内訳書の提出を求める。

(2) 工事費内訳書の提出を必要としない場合は、入札公告又は指名通知書によって周知する。

(3) 内容及び様式

- ① 記載事項
 - ・ 入札者の商号又は名称
 - ・ 代表者名（支店の場合は支店長名等）
 - ・ 工事名
 - ・ 工事費の内訳

② 工事費の内訳の記載について

工事費の内訳は、配布した当該工事に係る仕様書の本工事費内訳書のうち、下記の項目に対応するものの単位、数量及び金額を表示したものとする。

(仕様書の本工事費内訳書に記載してもかまわない。)

<土木関係工事>

本工事費内訳書：費目、工種、種別

<建築・設備関係工事>

内訳書：名称及び摘要欄記載の工種

諸経費は項目ごと（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）に記載すること。

※ その他の工事で工事費内訳書を作成する場合は、原則として土木関係工事に準じて作成すること。

③ 様式

配布した当該工事に係る仕様書に準じて、原則A4判（縦、横自由）で作成し、入札書をシステムで提出する際、システムの機能により添付を行い提出すること。ただし、要領で定める手続きにより書面参加に変更した者は、必要事項を記入し代表者印を押印した内訳書を次の事項を記載した封筒に封入し、指定した入札書受付期間に監理課へ持参のうえ提出すること。

- ・ 商号又は名称
- ・ 内訳書が在中している旨
- ・ 当該入札に係る建設工事の名称及び開札日

(4) 提出を求めた工事費内訳書が次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とする。

① 未提出であると認められる場合

- ・ 工事費内訳書の全部又は一部が提出されていない。
- ・ 無関係な書類である。
- ・ 他の工事の工事費内訳書である。

② 記載すべき事項が欠けている場合

- ・ 内訳の記載がない。
- ・ ゼロ計上の項目がある。

③ 記載すべき事項に誤りがある場合

- ・ 対象工事名に誤りがある。
- ・ 提出業者名に誤りがある。
- ・ 工事費内訳書の合計金額と入札金額が一致していない。
- ・ 工事費内訳書の合計金額と各内訳の合計金額が一致していない。

6 落札者の決定方法

(1) 条件付一般競争入札

公告共通事項に記載の手続きによる。

(2) 通常型指名競争入札

開札の結果、落札となるべき同価格の入札した者が二人以上いるときは、これらの者のうち、電子入札システムの電子くじによるくじ引きによって選ばれた者を落札者とする。

7 落札価格

落札価格は、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

8 契約の締結

落札者は、落札決定の通知を受けた日から5日以内に契約を締結するものとし、議会の議決が必要な場合には落札決定の通知を受けた日から5日以内に仮契約を締結し、議決後本契約を締結するものとする。(議会の議決が必要な契約は、予定価格が1億5千万円以上である。)

なお、仮契約を締結した後、本契約を締結するまでの間に府中市建設業者等指名除外要綱に規定する指名除外等の措置を受けたときは、仮契約を解除することができる。

9 設計図書等

(1) 監理課が指定する市ホームページからダウンロード、又は指定があるときは購入することができる。

購入する場合の代金は500円とし、電子媒体(CD-R等に保存されたもの)によるものとする。

10 設計図書に対する質問及び回答

(1) 条件付一般競争入札

入札公告に記載のとおり

(2) 通常型指名競争入札

質問書受付期間 指名の通知を行った日から3日間(市の休日を除く。)

質問回答期限 入札開始日の2日前(市の休日を除く。)

質問書提出方法 監理課に持参又はFAXにより提出 FAX(0847)46-1535

回答方法 市ホームページで閲覧

11 予定価格

(1) 予定価格は、事前公表とする。(予定価格事後公表試行案件は除く。)

① 条件付一般競争入札の場合 公告に記載のとおり

② 通常型指名競争入札の場合 指名通知書に記載のとおり

(2) 当該工事の予定価格を上回る入札を行った場合は失格となり、予定価格を事前に公表した場合には、指名除外の対象となる場合がある。

12 最低制限価格・調査基準価格

「最低制限価格」を設定している。

価格は、事後公表とする。

最低制限価格を下回る入札を行った場合は、失格とする。

13 各会計年度の支払限度額

設定していない。

14 前払金

予定価格が300万円以上の請負契約を対象とし、その前払額は、請負代金額の10分の4以内とする。

ただし、入札公告等で別に定めのあるものを除く。

15 中間前払金

請負代金額の10分の2以内とする。ただし、本市が中間前払金の支払条件を満たしていると認めたときに限る。

16 部分払

請負代金額が500万円以上の請負契約を対象とする。

17 入札辞退等

(1) 通常型指名競争入札において、入札を辞退しようとするときは、入札書受付締切予定期までにシステムを利用して辞退届を提出すること。

(2) 通常型指名競争入札において、入札書受付締切予定期までにシステムを利用して辞

退届を提出しなかった電子入札者は失格とする。

18 建設リサイクル法

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「法」という。）第9条第1項に規定する「対象建設工事」を請け負おうとする者は、落札決定通知の日から5日以内（市の休日を除く。）に、発注者（工事担当課）に対して、「法第12条第1項に基づく書面」を提出し、法第10条第1項第1号から第5号までに掲げる事項について説明した上で、発注者（監理課）に対して、「法第13条及び省令第4条に基づく書面」を提出しなければならない。

対象建設工事の落札者がこれらの書面をこの期間内に提出しない場合、契約を締結することができないものとし、落札者が落札しても契約を締結しないもの（契約締結拒否）として取扱う。

19 公正な入札の確保等

(1)公正な入札の確保に努めるため、入札者は次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- ① 入札者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
- ② 入札者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。
- ③ 入札者は、落札者の決定前に、他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。
- ④ 入札者は、市が談合情報等による調査を行う場合には、これに協力しなければならない。

(2)入札者が連合し、又は不穏の行動をなす場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめがあることがある。また、本市が入札談合に関する情報を入手した場合において、市の事情聴取等の結果

- ① 明らかに談合の事実があったと認められる証拠を得た場合には、談合情報対応マニュアルに基づき、入札執行の延期若しくは取りやめ又は無効とする。
- ② 明らかに談合の事実があったと認定できないが、談合の疑いが払拭できない場合は、談合情報対応マニュアルに基づき、入札を無効とすることがある。

20 地場製品の活用

工事用資材等については、地場製品の積極的な活用に努めること。

21 下請契約について

(1)社会保険等未加入対策について

- ① 受注者が、社会保険等未加入建設業者と一次下請契約することを原則禁止する。一次下請業者が社会保険未加入であることが判明した場合は、特別な事情がある場合を除き、受注者に対して次の措置を行う。

| 措置 | 内容 |
|--------------|------------------------------|
| 指名除外の措置 | 契約違反に該当し、1か月(最大4か月)の指名除外を行う。 |
| 工事成績評定点の減点 | 指名除外措置に伴い、13点(最大20点)の減点を行う。 |
| 建設業許可行政庁への通報 | 一次下請業者に対しては、許可行政庁へ通報する。 |

また、二次以降の下請業者については、社会保険等に未加入であることが判明した場合は、建設業許可行政庁へ通報する。

- ② 受注者は、社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインに基づき、下請企業の指導等に努めること。

- ③ 受注者は、下請企業との契約に当たっては、法定福利費を明示した標準見積書の活用等により、適正な法定福利費が確保されるよう努めること。
- (2) 当初工事請負代金額が300万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるもの以外のすべての部分を指し、当該「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

- ① 建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
- ② 建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
- ③ 仮設工に該当する工事
- ④ 準備工に該当する工事
- ⑤ 雑工に該当する工事
- ⑥ その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、設計図書において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。

あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

- (3) 市内業者へ発注する土木一式工事の施工に際して、工事の一部を下請させる場合は、以下に掲げるもの以外、原則市内に営業所を有する者に請負わせること。ただし、高度又は特殊な技術を要し技術的に対応できる業者が存在しない等の合理的な理由の届出がなされ承認する場合はこの限りでない。

【理由の届出の必要のない業種】

| | | |
|------------|--------|------|
| プレストコンクリート | 法面処理 | 大工 |
| 左官 | 石 | 屋根 |
| タイル | れんが | ブロック |
| 鋼構造物 | 鋼橋上部 | 鉄筋 |
| 舗装 | しゅんせつ | 板金 |
| ガラス | 塗装 | 防水 |
| 内装仕上 | 機械器具設置 | 熱絶縁 |
| 電気通信 | 造園 | さく井 |
| 建具 | 水道施設 | 消防施設 |
| 清掃施設 | | |

- (4) 市外業者へ発注する工事について、下請負する場合には市内業者の積極的な活用に努めること。

2.2 その他

- (1) 入札にあたっては、府中市契約規則、府中市建設工事執行規則、関係法令等及び設計図書等の内容を承諾のうえ入札すること。
- (2) この工事の予算措置について議会の議決を得られなかったときは、この公告に基づく入札手続は中止し、その場合、本市は入札参加者の被った損害を賠償する責を負わない。
- (3) 提出された書面等は返却しないものとし、公正取引委員会及び警察に提出する場合があるとともに、府中市情報公開条例に基づく公開請求があった際には公開の対象となる場合がある。
- (4) 入札等に係る費用は、入札者の負担とする。
- (5) 「入札公告」と「入札条件及び注意事項」又は「仕様書共通事項」の記載に相違がある場合、「入札公告」を優先する。
- (6) 指名競争入札において、その入札が1であるときは無効とする。

[土木工事]

仕様書共通事項

1 共通事項

- (1) 本工事の施工にあたっては、広島県制定「土木工事共通仕様書」並びに国土交通省制定「土木工事共通仕様書」に基づき実施すること。
- (2) 「設計図書」、「共通仕様書」若しくは「仕様書特記事項」の記載に相違がある場合、又は「設計図書」に定めのない事項については、別途監督員と事前に協議し、その指示に従うこと。

2 工期の設定について（契約約款第31条関係）

本工事の工期は、14日を限度として検査期間を見込んでいるので、工期末の14日前までに工事を完成し、監督員に工事完成届を提出すること。

3 請負代金内訳書及び工程表の提出について（契約約款第3条関係）

- (1) 請負代金内訳書の提出について、入札時に工事費内訳書を提出した場合は、請負代金内訳書の提出について免除する。ただし、低価格入札等で調査が必要な場合は、別に詳細資料の提出を求める場合がある。
- (2) 工程表の提出は、工事請負代金額300万円以上の工事に係る契約については免除する。工事請負代金額300万円未満の工事に係る契約については、監督員と協議し、監督員の承認を受けた場合は免除とする。

4 施工計画書の提出について

工事請負代金額が300万円以上の工事を受注した場合は、工事着手に先立ち施工計画書を監督員に提出すること。

5 現場代理人及び主任技術者・監理技術者の届出等について（契約約款第10条関係）

- (1) 現場代理人及び主任技術者・監理技術者を定めて工事現場に置くときは、現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届を契約締結後14日以内に提出すること。
- (2) 現場代理人及び主任技術者・監理技術者の配置については、「府中市発注工事における技術者等の適正配置について」によるものとする。

6 施工体制台帳の提出等について（契約約款第7条の2関係）

- (1) 建設業法第24条の7第1項の規定により施工体制台帳を作成したときは、その写しを監督員に提出すること。（提出された内容が変更された場合を含む。）
- (2) 受注者は、施工体制台帳の記載事項を遵守し、工事の施工にあたること。
- (3) 受注者は、建設業法施行規則第14条の6により施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示すること。

7 作業員名簿の提出について

監督員への作業員名簿の提出は不要とする。

ただし、監督員が必要と認める場合は、現場において確認することがある。

8 「建設業退職金共済制度」に係る発注者用掛金収納書の提出について

工事請負代金額が300万円以上の工事を受注した場合は、金融機関が発行する掛金収納書を請負契約締結後1ヵ月以内に提出すること。なお、この期間内に収納書を提出できない場合は、あらかじめその理由及び証紙購入予定について申し出ること。

9 「工事実績データ」の作成について

受注者は、受注時又は変更時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、受注時は本契約締結後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録をしなければならない。

なお、共通仮設费率に「C O R I N S 登録にかかる費用」を見込んでいる。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」を工事打合せ簿により監督員に提出しなければならない。

10 建設工事の主たる部分について

建設工事の主たる部分の下請を禁止する工事について、あらかじめ「主たる部分」を指定する場合は、次に掲げるものとする。

| | |
|-------|--|
| 主たる部分 | |
|-------|--|

記載のない場合は、当初工事請負代金額が300万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるもの以外のすべての部分を指し、当該「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

- ① 建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
- ② 建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
- ③ 仮設工に該当する工事
- ④ 準備工に該当する工事
- ⑤ 雜工に該当する工事
- ⑥ その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、「設計図書」において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

令和 7 年度

善明水路改修工事

工 事 價 格

消費税相当額

工 事 費 計

府 中 市

上 下

町

上 下

地 内

工 事 概 要

DF水路布設 (DFIII-600×600) 浮力対策型 L=48.5m

総括情報表

頁0 -0001

| | | |
|-------------|-----------------|-----|
| 変更回数 | 0 | |
| 適用単価地区 | 84 府中市(上下) | |
| 単価適用日 | 00-07.11.01(0) | |
| 諸経費体系 | 9 公共(011015 ~) | |
| | 当世代 | 前世代 |
| 諸経費工種 | 06 水路工事 | |
| 工事費端数区分 | 01 千円未満切捨 | |
| 週休補正区分 | 00 補正なし | |
| 施工地域・工事場所区分 | 05 中山間地域 | |
| 契約保証費区分 | 01 金銭的保証(0.04%) | |
| 前払支出割合区分 | 00 補正なし | |
| 軽油区分 | 00 一般軽油使用 | |
| 復興補正区分 | 00 補正なし | |
| I C T 補正区分 | 00 補正なし | |

本工事費

内訳表

頁0 -0002

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|----------------------------|----|----|----|----|--------------|
| 本工事費 | | | | | |
| 水路工事 | 1 | 式 | | | レベル1 |
| 土工 | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 掘削工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 土砂掘削 | 10 | m3 | | | レベル4 |
| 掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外 | 10 | m3 | | 00 | 単第 0 -0001号表 |
| 盛土工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 購入土盛土 | 5 | m3 | | | レベル4 |
| 機械併用盛土(小規模土工) | 5 | m3 | | 00 | 単第 0 -0002号表 |

本工事費

内訳表

頁0 -0003

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|----|----------------|----|----|--------------------|
| 整形仕上げ工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 法面整形(掘削部) | 2 | m ² | | | レベル4 |
| 法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土 | 2 | m ² | | | 00 単第 0 -0005号表 |
| 作業残土処理工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 作業残土処理 | 41 | m ³ | | | レベル4 |
| 土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超) 現場 仮置場 L=1.0km | 41 | m ³ | | | 00 単第 0 -0006号表 |
| 積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m ³ 未満 | 41 | m ³ | | | 00 単第 0 -0007号表 |
| 土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超) 仮置場 中國開発(株) L=4.7km | 41 | m ³ | | | 00 単第 0 -0008号表 |
| 処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる | | | | | |

本工事費

内訳表

頁0 -0004

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|-----|----|----|----|--------------------|
| 建設発生土処分費 | 41 | m3 | | | |
| 構造物撤去工 | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 構造物取壊し工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| コンクリート構造物取壊し | 1.4 | m3 | | | レベル4 |
| 構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工 | 1.4 | m3 | | | 00 単第 0 -0009号表 |
| 殻運搬・処理 | 1.4 | m3 | | | レベル4 |
| 殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超) 現場 (有)尾田部碎石 L=5.0km | 1.4 | m3 | | | 00 単第 0 -0010号表 |
| 処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる | | | | | |
| 産業廃棄物処分費 無筋 | 0.1 | t | | | |

本工事費

内訳表

頁0 -0005

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---------------------|-----|----|----|----|--------------|
| 産業廃棄物処分費 有筋 | 3.4 | t | | | |
| 開渠工 | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 作業土工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 床掘 | 1 | 式 | | | レベル4 |
| 床掘り 土砂 上記以外(小規模) | 32 | m3 | | 00 | 単第 0 -0011号表 |
| 埋戻 | 1 | 式 | | | レベル4 |
| 機械併用埋戻(小規模土工) | 17 | m3 | | 00 | 単第 0 -0012号表 |
| 購入土 | 1 | 式 | | | レベル4 |
| 購入土 ほぐし | 29 | m3 | | 00 | 単第 0 -0013号表 |

本工事費

内訳表

頁0 -0006

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|------|----|----|----|--------------------|
| プレキャスト開渠工 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 鉄筋コンクリート大型フリューム | 48.5 | m | | | レベル4 |
| D F 水路布設 型 600×600 (浮力対策型) | 48.5 | m | | | 00 単第 0 -0015号表 |
| 仮設工 | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 仮設道路 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 仮設道路 | 1 | 式 | | | レベル4 |
| 敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間12日 | 35 | 枚 | | | 00 単第 0 -0018号表 |
| 敷鉄板設置撤去工 設置 | 159 | m2 | | | 00 単第 0 -0019号表 |
| 敷鉄板設置撤去工 撤去 | 159 | m2 | | | 00 単第 0 -0021号表 |

本工事費

内訳表

頁0 -0007

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|----|----|--------------|
| 直接工事費 | | | | | |
| 運搬費 | | | | | |
| 運搬費 | 1 | 式 | | | レベル2 |
| 運搬費 | 1 | 式 | | | レベル3 |
| 仮設材輸送 | 1 | 式 | | | レベル4 |
| 基本運賃 運搬距離 3.7km 製品長 12m以内 運搬質量 28.07t | 2 | 式 | | 00 | 单第 0 -0022号表 |
| 積込み,取卸しに要する費用 | 1 | 式 | | 00 | 单第 0 -0023号表 |
| 共通仮設費率 分額 | | | | | |
| 共通仮設費計 | | | | | |

本工事費

内訳表

頁0 -0008

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-----------------|----|----|----|----|----|
| 純工事費 | | | | | |
| 現場管理費 | | | | | |
| 工事原価 | | | | | |
| 一般管理費率 分 | | | | | |
| 契約保証費 | | | | | |
| 一般管理費計 | | | | | |
| **工事価格計** | | | | | |
| **消費税相 当額計** | | | | | |
| **請負工事費計** | | | | | |

施工単価表

頁0 -0009

掘削

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97%

SPK25040001

単第 0 -0001号表

1 m3 当り
標準単価: 2,678.7000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|------------------------|
| 小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m ³ | 20.13% | | 小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m ³ | | MTPC00077 MTPT00077 |
| 運転手(特殊) | 71.97% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油 | 7.90% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 E=8 標準以外 | | | B=5 上記以外(小規模) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

機械併用盛土(小規模土工)

施工単価表

单第 0 -0002号表

頁0 -0010

施工単価表

頁0 -0011

機械投入(バックホウ)

SPK25040007

単第 0 -0003号表

土砂
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 1,827.3000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|------------------------|
| 小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m ³ | 20.13% | | 小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m ³ | | MTPC00077 MTPT00077 |
| 運転手(特殊) | 71.97% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 7.90% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 | | | B=5 小規模(標準以外) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

埋戻(人力)

砂・砂質土

施工單価表

单第 0 -0004号表

頁0 -0012

10

1

当たり

施工単価表

頁0 -0013

法面整形

切土部 現場制約無し

機械構成比: 9.24% 労務構成比: 81.28%

SPK25040025

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

材料構成比: 9.48%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0005号表

1

m2

当り

標準単価:

918.9700

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m ³ (平積0.6) 排1~3,2011,2014 | 9.24% | | バックホウ クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) | | KTPC00018 KTPT00018 |
| 普通作業員 | 38.72% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 運転手(特殊) | 22.32% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 土木一般世話役 | 20.24% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| 軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油 | 9.48% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土 | | | C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬

SPK25040002
 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超)
 機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 現場 仮置場 L=1.0km
 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,661.3000
 1 m3 当り

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 20.25% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00016T1 MTPT00016T1 |
| 運転手(一般) | 71.03% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 8.72% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=2 C=1 F=6 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離1.0km以下(0.3km超) | | | B=6 D=1 バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³) DID区間無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0015

積込(ルーズ)

土砂 SPK25040007

土量50,000m³未満

機械構成比: 42.39% 労務構成比: 38.74%

材料構成比: 18.87%

地山土量

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0007号表

1

m³

当り

標準単価:

240.9000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m ³ | 42.39% | | バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m ³ | | MTPC00153 MTPT00153 |
| 運転手(特殊) | 38.74% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 18.87% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 | | | B=1 土量50,000m ³ 未満 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0016

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) SPK25040002
 機械構成比: 44.67% DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)
 労務構成比: 40.44% 材料構成比: 14.89%

単第 0 -0008号表

仮置場 中國開發(株) L=4.7km
 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
 標準単価: 1,050.3000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|---|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 44.67% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1 MTPT00018T1 |
| 運転手(一般) | 40.44% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 14.89% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=16 距離5.5km以下(4.0km超) | | | B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

機械施工

施工單価表

单第 0 -0009号表

頁0 -0017

施工単価表

頁0 -0018

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% SPK25040155
DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超) 現場 (有)尾田部碎石 L=5.0km
材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り
4,751.4000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 20.25% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00016T1 MTPT00016T1 |
| 運転手(一般) | 71.03% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油 | 8.72% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用) | | | B=4 機械積込(小規模土工) D=24 運搬距離5.5km以下(4.5km超) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0019

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 2,247.4000

SPK25040015

單第 0 -0011号表

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | 18.73% | | バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3 | | MTPC00083 MTPT00083 |
| 運転手(特殊) | 40.26% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 普通作業員 | 33.90% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油 | 7.11% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 土砂 E=1 -(全ての費用) | | | B=5 上記以外(小規模) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

機械併用埋戻(小規模土工)

施工単価表

单第 0 -0012号表

頁0 -0020

購入士
ほぐし

施工單価表

单第 0 -0013号表

頁0 -0021

施工単価表

頁0 -0022

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) SPK25040002
 機械構成比: 44.67% DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)
 労務構成比: 40.44% 材料構成比: 14.89%

(株)中國開發

現場 L=5.7km

1

m3

当り

0.00%

標準単価:

1,225.4000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|---|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 44.67% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1 MTPT00018T1 |
| 運転手(一般) | 40.44% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 14.89% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=20 距離6.5km以下(5.5km超) | | | B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工單価表

頁0 -0023

单第 0 -0015号表

10 m 当り

D F 水路布設

型 600×600(浮力対策型)

施工単価表

頁0 -0024

均し型枠

一般型枠

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00%

SPK25040159

均しコンクリート

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0016号表

1

m2

当り

標準単価:

5,104.7000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--------------------------|--------|----------|---------------|----------|------------------------|
| 型わく工 | 58.78% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 19.90% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 6.07% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用) | | | B=5 均しコンクリート | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0025

均しコンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

SPK25040157

単第 0 -0017号表

1 m3 当り

標準単価: 30,615.0000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|------------------------------------|----------|------------------------|
| 普通作業員 | 12.85% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 特殊作業員 | 7.30% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 土木一般世話役 | 6.58% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉) | 71.32% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | TTPCD0010 TTPT00343 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用) | | | B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 - | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工單価表

頁0 -0026

单第 0 -0018号表

1 枚 当り 考

敷鉄板賃料

22 × 1524 × 3048, 802kg/枚

賃貸期間12日

施工單価表

单第 0 -0019号表

1000 m2 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.8m³

施工單価表

单第 0 -0020号表

頁0 -0028

1 日 当り
考

施工単価表

頁0 -0029

单第 0 -0021号表

1000 m2 当り

敷鉄板設置撤去工

撤去

基本運賃

運搬距離 3.7km

施工單価表

单第 0 -0022号表

頁0 -0030

1 式 当り 考

積込み, 取卸しに要する費用

施工單価表

頁0 -0031

单第 0 -0023号表

1 式 当り 考

| 工事名 | 善明水路改修工事 | | | | | 事業区分 | 小規模農業基盤整備事業 |
|---------------|-----------------|----|--------|--------|---------------|------|-------------|
| | | | | | | 工事区分 | 水路工事 |
| 工事区分・工種・種別・細別 | 規格 | 単位 | 数量〔前回〕 | 数量〔今回〕 | 数量増減 | 摘要 | |
| 水路工事 | | 式 | | 1 | | | |
| 土工 | | 式 | | 1 | | | |
| 掘削工 | | 式 | | 1 | | | |
| 土砂掘削 | | m3 | | 10 | 9.7m3 | | |
| 掘削 | BH0.13m3 | m3 | | 10 | | | |
| 盛土工 | | 式 | | 1 | | | |
| 購入土盛土 | | m3 | | 5 | 4.9m3 | | |
| 機械併用盛土 | BH0.13m3 | m3 | | 5 | | | |
| 整形仕上げ工 | | 式 | | 1 | | | |
| 法面整形(掘削部) | | m2 | | 2 | 2.2m2 | | |
| 法面整形 | 切土部 | m2 | | 2 | | | |
| 作業残土処理工 | | 式 | | 1 | | | |
| 作業残土処理 | | m3 | | 41 | 41.2m3 | | |
| 土砂等運搬 | 2t積級DP L=1.0km | m3 | | 41 | | | |
| 積込(ルーズ) | BH0.8m3 | m3 | | 41 | | | |
| 土砂等運搬 | 10t積級DP L=4.7km | m3 | | 41 | | | |
| 処分費対象調整 | | | | | | | |
| 建設発生土処分費 | | m3 | | 41 | | | |
| 構造物撤去工 | | 式 | | 1 | | | |
| 構造物取壊し工 | | 式 | | 1 | | | |
| コンクリート構造物取壊し | | m3 | | 1.4 | 0.04m3+1.40m3 | | |
| 構造物とりこわし工 | 機械施工 鉄筋構造物 | m3 | | 1.4 | | | |
| 殻運搬・処理 | | m3 | | 1.4 | 0.04m3+1.40m3 | | |
| 殻運搬 | 2t積級DP L=5.0km | m3 | | 1.4 | | | |
| 処分費対象調整 | | | | | | | |

| 工事区分・工種・種別・細別 | 規 格 | 単 位 | 数量 [前回] | 数量 [今回] | 数 量 増 減 | 摘 要 |
|-----------------|---------------------|-----|---------|---------|---------|-----------|
| 産業廃棄物処分費 | 無筋 | t | | 0.1 | | 0.04×2.35 |
| 産業廃棄物処分費 | 有筋 | t | | 3.4 | | |
| 開渠工 | | 式 | | 1 | | |
| 作業土工 | | 式 | | 1 | | |
| 床掘 | | 式 | | 1 | | |
| 床掘り | BH0.28m3 | m3 | | 32 | 31.5m3 | |
| 埋戻 | | 式 | | 1 | | |
| 機械併用埋戻 | BH0.13m3 | m3 | | 17 | 17.0m3 | |
| 購入土 | | 式 | | 1 | | |
| 購入土 | | m3 | | 29 | 29.2m3 | |
| プレキャスト開渠工 | | 式 | | 1 | | |
| 鉄筋コンクリート大型フリューム | | m | | 48.5 | 48.5m | |
| DF水路布設 | DFIII600×600(浮力対策型) | m | | 48.5 | | |
| 仮設工 | | 式 | | 1 | | |
| 仮設道路 | | 式 | | 1 | | |
| 仮設道路 | | 式 | | 1 | | |
| 敷鉄板賃料 | 賃貸期間12日 | 枚 | | 35 | 35枚 | |
| 敷鉄板設置撤去工 | 設置 | m2 | | 159 | 159.0m2 | |
| 敷鉄板設置撤去工 | 撤去 | m2 | | 159 | 159.0m2 | |
| 運搬費 | | 式 | | 1 | | |
| 運搬費 | | 式 | | 1 | | |
| 運搬費 | | 式 | | 1 | | |
| 仮設材輸送 | | 式 | | 1 | | |
| 基本運賃 | 運搬距離3.7km | 式 | | 2 | | |
| 積込み、取卸しに要する費用 | | 式 | | 1 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

土 量 配 分 表

善 明 水 路

掘 削

9.7

盛 土

4.9

床 剥

31.5

埋 犀

17.0

$$4.9 \div 0.9 = 5.4$$

$$17.0 \div 0.9 = 18.9$$

$$9.7 + 31.5 = 41.2$$

$$5.4 + 18.9 = 24.3$$

$$24.3 \times 1.2 = 29.2$$

残 土 处 理

41.2

購 入 土

29.2

数　量　計　算　書

| 番号 | 種別 距　離 | 掘削 | | | 床掘 | | | 埋戻 | | | 盛土 | | |
|-------|-----------|-----|------|-----|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|-----|
| | | 断面 | 平 均 | 数 量 | 断面 | 平 均 | 数 量 | 断面 | 平 均 | 数 量 | 断面 | 平 均 | 数 量 |
| NO.0 | 0.0 | 0.4 | - | - | 0.7 | - | - | 0.4 | - | - | 0.0 | - | - |
| +48.5 | 48.5 | 0.0 | 0.20 | 9.7 | 0.6 | 0.65 | 31.5 | 0.3 | 0.35 | 17.0 | 0.2 | 0.10 | 4.9 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 48.5 | | | 9.7 | | | 31.5 | | | 17.0 | | | 4.9 |

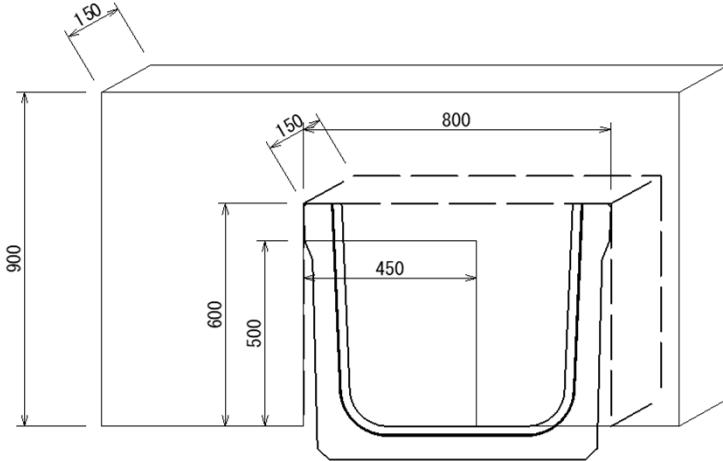
数 量 計 算 書

| 番号 | 種別 距 離 | 法面整形(切土) | | | 構造物取壊し(無筋) | | | 構造物取壊し(有筋) | | | | | |
|-------|-----------|----------|------|-----|------------|-----|------|------------|-----|-------|-----|-----|-----|
| | | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 断 面 | 平 均 | 数 量 |
| NO.0 | 0.0 | 1.0 | - | - | | | | | | | | | |
| | 4.4 | 0.0 | 0.50 | 2.2 | | | | | | | | | |
| +48.5 | 44.1 | | | | | | | | | | | | |
| NO.0 | | | | | | | | | | | | | |
| | 0.15 | | | | | | 0.04 | | | | | | |
| +48.5 | 48.35 | | | | | | | | | 48.35 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 97.0 | | | 2.2 | | | 0.04 | | | | | | |

数　量　計　算　書

| 番号 | 種別 距　離 | DF III 600×600(浮力対策型) | | | | | | 敷鉄板 | | | | | |
|-------|-----------|-----------------------|----|------|----|----|----|-----|----|------|----|----|----|
| | | 断面 | 平均 | 数量 | 断面 | 平均 | 数量 | 断面 | 平均 | 数量 | 断面 | 平均 | 数量 |
| NO.0 | 0.0 | | | | | | | | | 53.0 | | | |
| +48.5 | 48.5 | | | 48.5 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 48.5 | | | 48.5 | | | | | | 53.0 | | | |

各 種 数 量 計 算 書

| 工種 | 番号 | 種別 | | | |
|-----------|-----|---|--|---------------|--|
| 構造物撤去工 | | コンクリート構造物取壊し | | | |
| | | |  | | |
| 名 称 | 規 格 | 計 算 式 | 単 位 | 数 量 1箇所 当り | |
| 構造物とりこわし工 | 無 筋 | $(0.80 \times 0.60 - 0.50 \times 0.45) \times 0.15$ | m ³ | 0.04 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

各 種 数 量 計 算 書

| 工種 | 番号 | 種別 | | | |
|----------|-------------------------|-------------------------|----------------|-----------------|--|
| 開渠工 | | DF III 600 × 600(浮力対策型) | | | |
| | | | | | |
| 名 称 | 規 格 | 計 算 式 | 単 位 | 数 量 10.0m 当り | |
| 基面整正 | | 0.866 × 10.0 | m ² | 8.66 | |
| 均し型枠 | 均しコンクリート | 0.05 × 2 × 10.0 | m ² | 1.00 | |
| 均しコンクリート | 無筋コンクリート | 0.866 × 0.05 × 10.0 | m ³ | 0.43 | |
| DF 水路布設 | DF III 600 × 600(浮力対策型) | | m | 10.00 | |
| | | | | | |

敷 鉄 板 日 数 算 定 表 (3/3)

令和7年10月以降

| 日当り作業量算定表 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------------------------|-------------------------|-----------|-------------|------------|-------|-----|------------------|-------------|-------------|------------|-----------|---------|-------|---------------------|---------------|
| 番号 | 名 称 | 規 格 | 単位 当歩掛 | 日 当作業量 | 対象作業量 | 掛人数台数 | 日 数 | 番号 | 名 称 | 規 格 | 単位 当歩掛 | 日 当作業量 | 対象作業量 | 掛人数台数 | 日 数 | 備考 |
| 113 | 路盤工 車道・路肩部 上層路盤(瀝青 安定処理) | W<1.4m t≤50mm | | 250 m2/日・層 | | | 142 | 暗渠排水管布設 波・網状管 | 直管 | 50~150 | | 175 m/日 | | | | 原則 1人掛けとする |
| 114 | | W<1.4m t>50mm | | 230 m2/日・層 | | | 143 | | 200~400 | | 155 m/日 | | | | | |
| 115 | | 1.4m≤W≤3.0m | | 1300 m2/日・層 | | | 144 | | 50~150 | | 239 m/日 | | | | | |
| 116 | | W>3.0m | | 2300 m2/日・層 | | | 145 | | 200~400 | | 196 m/日 | | | | | |
| 117 | A s舗装 車道・路肩部 | W<1.4m t≤50mm | | 250 m2/日・層 | | | 146 | フィルター材 | 張芝工 | 450~600 | | 106 m/日 | | | | 原則 1人掛けとする |
| 118 | | W<1.4m 50< t≤70mm | | 230 m2/日・層 | | | 147 | | | | | 31 m3/日 | | | | |
| 119 | | 1.4≤W≤3.0m t≤70mm | | 1300 m2/日・層 | | | 148 | | | 野芝・高麗芝(全面張) | | 300 m2/日 | | | | |
| 120 | | W<3.0m t≤70mm | | 2300 m2/日・層 | | | 149 | | | 0.005 人/m2 | 200 m2/日 | | | | | |
| 121 | 歩道部 | W<1.4m t≤50mm | | 250 m2/日・層 | | | 150 | ため池工事締固 | W≥4.0m | V≥20,000m3 | | 540 m3/日 | | | | 原則 1人掛けとする |
| 122 | | W<1.4m 50< t≤70mm | | 230 m2/日・層 | | | 151 | | | V<20,000m3 | | 350 m3/日 | | | | |
| 123 | | W≥1.4m 50< t≤70mm | | 940 m2/日・層 | | | 152 | | 2.5m≤W<4.0m | BH 0.28m3 | | 86 m3/日 | | | | |
| 124 | C o舗装 機械舗装 | 1車線施工 | | 111 m2/日 | | | 153 | 2.5m≤W<1.0m | 人力(振動ローラ) | | | 86 m3/日 | | | | 原則 1人掛けとする |
| 125 | | 2車線同時施工 | | 152 m2/日 | | | 154 | | | W<1.0m | 人力(振動ローラ) | | 50 m3/日 | | | |
| 126 | 人力舗装 | t≥20cm | | 47 m2/日 | | | 155 | | 人力 | 人力(振動コンパクタ) | 0.068 人/m3 | 14.7 m3/日 | | | | 原則 1人掛けとする |
| 127 | | t<20cm | | 69 m2/日 | | | 156 | | | | | | | | | |
| 128 | 砂利舗装 | W<2.5m 人力 | 敷均し | 0.01 人/m2 | 100 m2/日 | | 157 | | | | | | | | | 原則 1人掛けとする |
| 129 | | | 不陸整正+敷均し | 0.018 人/m2 | 55.6 m2/日 | | 158 | | | | | | | | | |
| 130 | | 2.0≤W<2.5m BH 0.13m3 | 敷均し | 0.007 人/m2 | 142.9 m2/日 | | 159 | | | | | | | | | |
| 131 | | | 不陸整正+敷均し | 0.01 人/m2 | 100 m2/日 | | 160 | | | | | | | | | |
| 132 | | W≥2.5m BH 0.28m3 | 敷均し | 0.006 人/m2 | 166.7 m2/日 | | 161 | | | | | | | | | |
| 133 | | | 不陸整正+敷均し | 0.01 人/m2 | 100 m2/日 | | 162 | | | | | | | | | |
| 134 | 土のう | 仕拵え～設置～撤去 | | 1.45 人/m3 | 0.7 m3/日 | | 163 | | | | | | | | | 原則 1人掛けとする |
| 135 | | 仕拵え～設置 | | 0.99 人/m3 | 1.0 m3/日 | | 164 | | | | | | | | | |
| 136 | | 撤去 | | 0.46 人/m3 | 2.2 m3/日 | | 165 | | | | | | | | | |
| 137 | 大型土のう | 製作・設置 | | | 34 袋/日 | | 166 | | | | | | | | | 原則 1人掛けとする |
| 138 | | 製作 | | | 69 袋/日 | | 167 | | | | | | | | | |
| 139 | | 設置 | | | 77 袋/日 | | 168 | 敷 鉄 板 | 設置・撤去 | | | 1.0 日 | 1 | 1 | 1 | |
| 140 | | 撤去 | | | 115 袋/日 | | | | | | | | | | (稼働日数) 7 | |
| 141 | 植生土のう | | 0.12 人/m2 | 8.3 m2/日 | | | | 合計 | | | | | | | (供用日数) 7.0×1.7= 12日 | |

数　量　計　算　書

| 番号 | 種別 距　離 | 掘削 | | | 床掘 | | | 埋戻 | | | 盛土 | | |
|-------|-----------|-----|------|-----|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|-----|
| | | 断面 | 平 均 | 数 量 | 断面 | 平 均 | 数 量 | 断面 | 平 均 | 数 量 | 断面 | 平 均 | 数 量 |
| NO.0 | 0.0 | 0.4 | - | - | 0.7 | - | - | 0.4 | - | - | 0.0 | - | - |
| +48.5 | 48.5 | 0.0 | 0.20 | 9.7 | 0.6 | 0.65 | 31.5 | 0.3 | 0.35 | 17.0 | 0.2 | 0.10 | 4.9 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 48.5 | | | 9.7 | | | 31.5 | | | 17.0 | | | 4.9 |

数 量 計 算 書

| 番号 | 種別 距 離 | 法面整形(切土) | | | 構造物取壊し(無筋) | | | 構造物取壊し(有筋) | | | | | |
|-------|-----------|----------|------|-----|------------|-----|------|------------|-----|-------|-----|-----|-----|
| | | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 断 面 | 平 均 | 数 量 | 断 面 | 平 均 | 数 量 |
| NO.0 | 0.0 | 1.0 | - | - | | | | | | | | | |
| | 4.4 | 0.0 | 0.50 | 2.2 | | | | | | | | | |
| +48.5 | 44.1 | | | | | | | | | | | | |
| NO.0 | | | | | | | | | | | | | |
| | 0.15 | | | | | | 0.04 | | | | | | |
| +48.5 | 48.35 | | | | | | | | | 48.35 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 97.0 | | | 2.2 | | | 0.04 | | | | | | |

数　量　計　算　書

| 番号 | 種別 距　離 | DF III 600×600(浮力対策型) | | | | | | 敷鉄板 | | | | | |
|-------|-----------|-----------------------|----|------|----|----|----|-----|----|------|----|----|----|
| | | 断面 | 平均 | 数量 | 断面 | 平均 | 数量 | 断面 | 平均 | 数量 | 断面 | 平均 | 数量 |
| NO.0 | 0.0 | | | | | | | | | 53.0 | | | |
| +48.5 | 48.5 | | | 48.5 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 48.5 | | | 48.5 | | | | | | 53.0 | | | |